

能力開発のひろば

技能五輪全国大会特別号

令和6年1月発行

鹿児島県職業能力開発協会

〒892-0836 鹿児島市錦江町9-14

TEL (099)226-3240/FAX (099)222-8020

<http://www.syokunou.or.jp/>

第61回技能五輪全国大会

建具職種 福留紫音選手 金賞受賞!!

県勢
21年ぶりの快挙!!

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えると同時に、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成に資することを目的として実施する大会です。

今回は、11月17日（金）～20日（月）に愛知県で開催されました。鹿児島県代表として参加した9選手のうち、建具職種の福留紫音選手が、**金賞受賞**という輝かしい成績を収められました。

また、左官職種の白井朔弥選手、家具職種の岡崎龍生選手、建築大工職種の森田洋介選手が敢闘賞を受賞しました。



今回入賞した4選手に、大会への想いやこれからの目標などを伺いました。

建具職種 金賞受賞 福留 紫音 (山口建装株式会社) 選手

(協会) 福留選手、金賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

(福留) まさか金が取れるとは思っていなかったのでもっと嬉しかったです。

(協会) 大会にはどのような気持ちで挑まれましたか？

(福留) 去年出来なかったことができるように、一番良いものを作って悔いが残らないように頑張りました。

(協会) 大会に参加して感じたことは？

(福留) 今回の大会で改めて、周りの方々のサポートがあってこそこの競技だなと思いました。先輩のご指導や環境を用意して下さいる会社、応援して下さいる方々に感謝の気持ちでいっぱいです!!

(協会) これからの目標はなんですか？

(福留) 一級技能士の資格取得、技術の向上、技能五輪全国大会でもう1回メダルを取って腕の良い職人になれるよう頑張りたいです。



◆所属団体代表者から一言◆

山口建装株式会社 代表取締役 山口 浩幸 氏

今回、福留は2回目の出場でしたが、1回目とは違ってかなりの成長を練習の時から感じておりました。『丁寧さ、スピード、落ち着き、練習量、あきらめない気持ち』すべてにおいてシミュレーションが出来ていたと思います。これも本人が言うように皆様方のサポートがあつての金メダルだと思います。大会に携わった、関係者の皆様ありがとうございました。

左官職種 敢闘賞受賞 白井 朔弥 (有田畑工業) 選手

(協会) 白井選手、敢闘賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

(白井) 賞をとれるとは思っていなかったのが素直に嬉しかったです。

(協会) 大会にはどのような気持ちで挑まれましたか？

(白井) 少しでもいい成績を残せたらなと思い大会に挑みました。

(協会) 大会に参加して感じたことは？

(白井) 自分もまだまだだと痛感しました。周りの子達の技術のすごさを感じました。どの仕事においても整理整頓・清潔・清掃が大切だと思いました。

(協会) これからの目標はなんですか？

(白井) 技能五輪で身に付けた技術を現場で活かせるように頑張りたいと思います。整理整頓・清潔・清掃を意識して仕事に取り組みたいと思います。



家具職種 敢闘賞受賞 岡崎 龍生 (県立宮之城高等技術専門校) 選手

(協会) 岡崎選手、敢闘賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

(岡崎) ありがとうございます嬉しい気持ちでした。でも、期待に応えられなく申し訳ない気持ちや、悔しい気持ちの方が強かったです。

(協会) 大会にはどのような気持ちで挑まれましたか？

(岡崎) 成績に関係なく良い経験になると思うから、最後までやり遂げようという気持ちで挑みました。

(協会) 大会に参加して感じたことは？

(岡崎) 他の選手の手際の良さや、加工方法などの違いに圧倒されました。いろいろなやり方があって面白いと思いました。

(協会) これからの目標はなんですか？

(岡崎) 技術を高めて業界の方だけではなく、一般の方々の間でも名の知れた職人を目指します。



建築大工職種 敢闘賞受賞 森田 洋介 (県立宮之城高等技術専門校) 選手

(協会) 森田選手、敢闘賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

(森田) 率直に嬉しい気持ちです。少し手応えを感じていましたが、まさか敢闘賞を受賞するとは思いませんでした。積み重ねた練習の成果を発揮できたので良かったです。

(協会) 大会にはどのような気持ちで挑まれましたか？

(森田) 練習では、時間内に作り終わったのが、2、3回しかなかったのが、本番ではとにかく時間内に完成させようという気持ちで挑みました。

(協会) 大会に参加して感じたことは？

(森田) 全国大会に参加してみて、周りの選手のスピードや正確さが自分と比べると全然違い、他の選手とのレベルの差を感じました。

(協会) これからの目標はなんですか？

(森田) 残りの訓練生活で、あらゆる知識を身に付け就職先では先輩や親方の技を見て、自分の腕を磨き全国大会での経験を活かした腕の良い職人になりたいと思っています。



1月30日(火)、福留選手、岡崎選手、森田選手が鹿児島県庁を訪問し結果報告を行いました。

塩田知事は21年ぶりの金賞受賞について、「選手や指導者らの努力の賜物。鹿児島県のものづくりの技能の高さをアピールでき大変喜ばしい。今後も更なる活躍を期待する。」と激励されました。

益々のご活躍を心から応援しています。

